

科目名	靴製作実習Ⅰ			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
靴の製作に当たり、アッパーのシンプルなスリッパから入る。 つりこみ方法については、最もシンプルである接着剤を使ったAgoシステムを用い、釘で釣り込む。								
〔授業全体の内容の概要〕								
まず講師が製作のデモンストレーションを行い、その後、学生は次の工程のデモンストレーションまでに製作を進めていく。製作途中、または完成後に講師がチェック・評価を行う。本実習の製作課題は、Footbedの完成→つりこみ→底付け→スリッパの完成となる。								
〔講師の実務経験〕								
整形靴・義肢装具製作会社である株式会社大井製作所、有限会社平井義肢製作所に勤務。整形靴および足底装具の製造、接客業務に従事。2016年12月よりオーダー靴、整形靴の製作工房を開業。靴およびインソールの製作、靴修理、接客、販売を行なう。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
①スリッパ用のFootbedの製作ができる ②Agoシステムを用いたつりこみができる ③ウェッジソールでの底付けができる								
回数	講義内容							
1	Footbed拡張							
2	Footbed拡張							
3	Footbed拡張							
4	Footbed拡張							
5	Footbed拡張							
6	つりこみ							
7	つりこみ							
8	つりこみ							
9	つりこみ							
10	つりこみ							
11	つりこみ							
12	つりこみ							
13	底付け							
14	底付け							
15	底付け							
16	底付け							
17	底付け							
18	底付け							
19	底付け							
20	仕上げ							
21	仕上げ							
22	仕上げ							
23	仕上げ・評価							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名				著者名		出版社		
整形靴の基礎知識						JESC		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
実習中の製作物で評価する								